

## 【四日市大学教員 令和2(2020)年度 研究テーマ一覧】

学 部	氏 名	連番	令和2(2020)年度 研究テーマ
総合政策	岩崎 恭典	1	小さな自治の形成方策
	岩崎 祐子	2	「おもてなし経営」に基づく企業経営に関する研究
	岡 良浩	3	①おもてなし経営に関する研究 ②まちづくり政策の経済効果に関する研究 ③起業家精神に関する研究
	奥原 貴士	4	①組織再編成功企業の財務特性－のれんと財務特性に着目した実証分析－ ②IAS 38により資産計上される開発費と将来業績
	加納 光	5	中国語話者の日本語学習上の母語干渉についての一考察
	鬼頭 浩文	6	災害支援体制の持続と、地域防災に中高大生が貢献する仕組みの地域社会への実装
	小泉 大亮	7	虚弱高齢者の歩行時における運動器評価の研究
	小林 慶太郎	8	①地方自治体におけるセクシュアルマイノリティ政策の導入と展開 ②基礎的自治体におけるミニ・パブリックス導入の課題と可能性
	杉谷 克芳	9	1950年代後半における、初期スーパーの成立過程
	高田 晴美	10	『源氏物語』宇治十帖「東屋」論
	鶴田 利恵	11	WTO改革と自由貿易協定
	富田 与	12	①国連総会麻薬特別セッションの開催と米州の麻薬情勢 ②「表現の不自由展 その後」を巡る政策決定過程
	永井 博	13	「戦陣訓」における無捕虜主義について
	中西 紀夫	14	ISO14001の動向
	本部 賢一	15	北勢地区における移動制約者と公共交通機関の状況および福祉有償運送の必要性に関する研究
	松井 真理子	16	①社会的企業の持続的な発展を可能にする条件の研究 ②民主的ポピュリズムを可能にする条件の研究～コミュニティ・オーガナイズングを中心に ③四日市市における食品ロスの削減を目指す、分野横断的SDGsの連携とコレクティブインパクトの研究
	三田 泰雅	17	①ポスト産業化時代における産業都市のまちづくり ②三重県における少子化と家族形成
	Gordon Rees	18	Performance-assisted learning (PAL) and assessment of PAL activities
	若山 裕晃	19	アメリカ野球におけるマイナー選手に対するメンタルトレーニング指導の実態調査

学 部	氏 名	連番	令和2(2020)年度研究テーマ
環境情報	井岡 幹博	20	環境調査を目的としたGIS(地理情報システム)とモバイルPC使用の可能性の探求
	池田 幹男	21	オールパスフィルタのインパルス応答を用いた音響系の計測に関する研究
	大八木 麻希	22	名古屋市猪高緑地内のすり鉢池の池干しによる水質変化
	小川 束	23	①数学史 ②珪藻を中心とするプランクトンの分類
	片山 清和	24	①がんのセルフマネジメント支援ソフトウェアの開発 ②珪藻同定ソフトウェアの開発 ③摘果判定ソフトウェアの開発
	木村 眞知子	25	ワークショップにおけるコミュニケーション研究
	黒田 淳哉	26	四日市市近郊の光害調査研究
	関根 辰夫	27	①ファイルメーカーによる学生や教職員の大学生活向上のためのカスタムソリューションの開発 ②音響エフェクターのハードウェア版とソフトウェア版による差について
	田中 伊知郎	28	人類に至る行動の進化
	千葉 賢	29	①伊勢湾の貧酸素水塊発生現象の解明 ②伊勢湾の海洋ゴミの研究 ③里山環境の研究 ④英虞湾の水質予報の研究口
	橋本 幸彦	30	①鈴鹿山脈に生息するニホンカモシカの保護管理 ②四日市大学周辺に生息する中型哺乳類相の行動生態
	廣住 豊一	31	①竹林間伐材由来の資材を連用した農耕地における土壌物理化学性の経年変化(継続) ②窒素肥料の施与頻度がトルコギキョウ花柄の挫折強度に与える影響 ③温泉水を用いた養液土耕袋培地栽培システムによるトマト果実高糖度化の効果検証 ④安価なシングルボードコンピュータを用いた水耕栽培システムの開発
	Eric Bray	32	学生の学習を強化するためのラーニングジャーナル活用法
	前川 督雄	33	①情報環境構造解析法の開発研究 ②人工生態系の進化シミュレーション
牧田 直子	34	池沼および海洋に棲息するプランクトンの調査研究	
吉山 青翔	35	エレン・リチャーズ環境思想研究	
経 済	李 修二	36	1920～30年代の国際経済会議と国際連盟